

岩手県告示第516号

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号）第29条第4項において準用する同法第28条第4項の規定により、次のとおり鳥獣保護区特別保護地区を指定したいので、その旨告示する。

平成22年6月1日

岩手県知事 達 増 拓 也

- 1 名称 五葉山鳥獣保護区特別保護地区
- 2 区域 五葉山鳥獣保護区のうち、国有林三陸中部森林管理署5、6、17、18、303、304、309、310林班の区域
- 3 存続期間 平成22年11月1日から平成32年10月31日まで
- 4 鳥獣保護区特別保護地区の保護に関する指針の案
 - (1) 鳥獣保護区の指定区分 森林鳥獣生息地の保護区
 - (2) 特別保護地区の指定目的 五葉山鳥獣保護区は、北上山地の南部に位置し、大船渡市、釜石市及び気仙郡住田町にまたがる五葉山（1,351m）を中心とするなだらかな一帯であり、五葉山頂上付近はハイマツ帯にナナカマド等が点在し、標高を下げるとつれてダケカンバ、ミズナラ等が点在するコメツガ、キタゴヨウ等の天然針葉樹林帯となり、さらに下方ではヒノキアスナロの天然林が多く残されている等林相の変化に富む区域となっている。

これらの豊かな自然環境は、鳥獣の生息に適した環境となっており、多様な鳥獣が生息している。

当該鳥獣保護区の中でも、五葉山頂上一帯の当該区域は、当該鳥獣保護区の中核であり鳥獣の生息地として特に重要な区域となっている。

このことから、当該区域を鳥獣保護区特別保護地区に指定し、鳥獣類の生息環境の保全及び野生鳥獣の保護繁殖を図るものである。
 - (3) 管理方針
 - ア 当該特別保護地区については、鳥獣の生息環境を保全するため、現状のままの保全を基本とする。
 - イ 定期的な鳥獣の生息状況のモニタリング調査を通して、区域内の鳥獣の生息状況の把握に努める。
 - ウ 農林業被害の発生状況の把握に努め、有害鳥獣捕獲の申請に対しては、被害等の実績を十分考慮して適切に対応する。
 - エ 特別保護地区内における許可を要する行為については、鳥獣の生息環境の保全に十分な配慮がなされるよう、地元自治体や関係機関との調整を図る。
- 5 縦覧期間及び縦覧場所
 - (1) 縦覧期間 平成22年6月1日から同月14日まで
 - (2) 縦覧場所 岩手県環境生活部自然保護課並びに沿岸広域振興局の保健福祉環境部及び保健福祉環境部大船渡保健福祉環境センター